

価格シミュレーションとは…

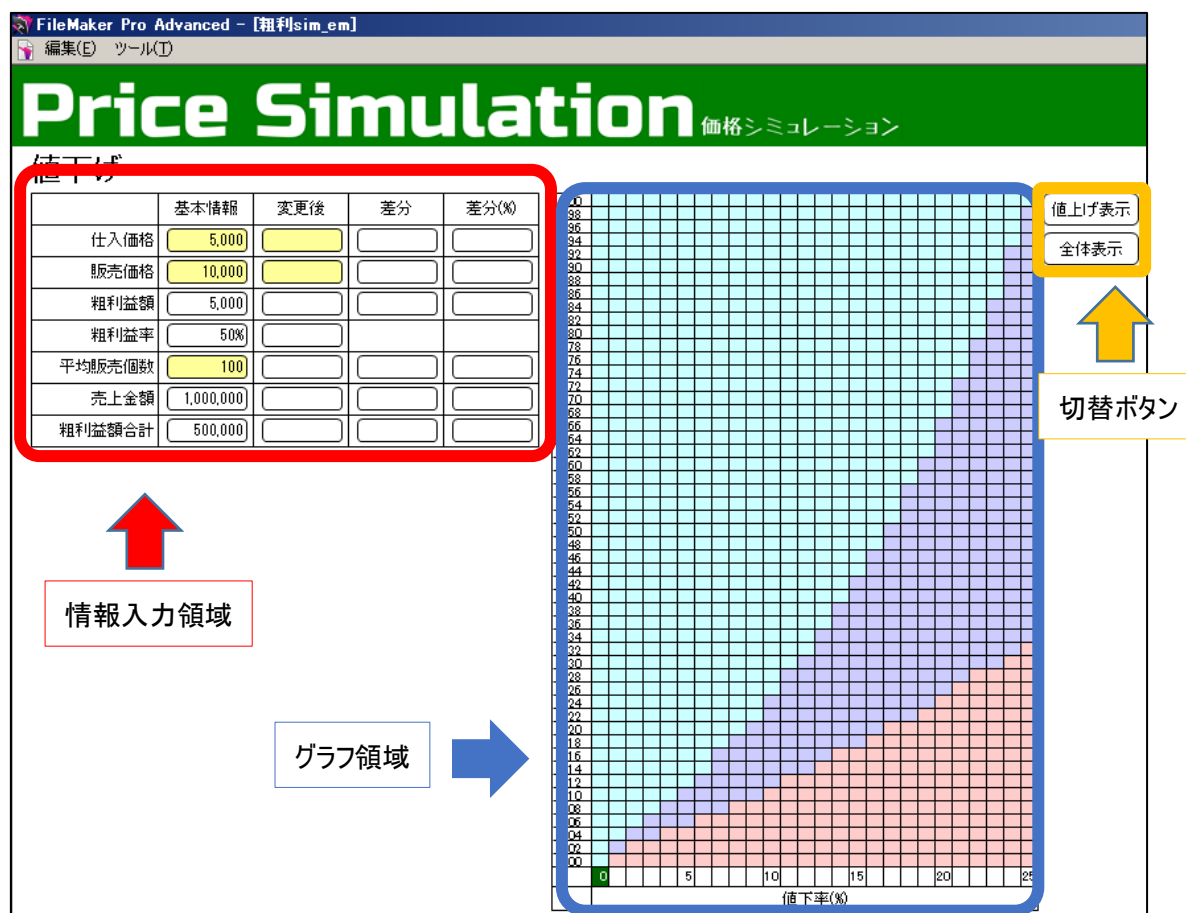
商品の価格変更を行う際、

「値下げの場合、今までと同じ粗利益を得るために何%売上個数を伸ばせばよいか」

「値上げの場合、今までと同じ粗利益を得るために何%までなら売上個数を落としてもよいか」

ということを確認する為のツールです。

■画面の見方



情報入力領域

仕入価格・販売価格等の情報を入力します。

グラフ領域

入力された情報を元に自動でグラフを作成します。

切替ボタン

「⇄」のボタンは値下げ・値上げの切替を行います。

「全体」は値上げと値下げを一つの画面で確認できます

■情報入力について

	基本情報	変更後	差分	差分(%)
仕入価格	5,000	4,800	-200	-4%
販売価格	10,000	9,600	-400	-4%
粗利益額	5,000	4,800	-200	-4%
粗利益率	50%	50%		
平均販売個数	100	108	+8	+8%
売上金額	1,000,000	1,036,800	+36,800	+3.68%
粗利益額合計	500,000	518,400	+18,400	+3.68%

黄色く塗りつぶされている箇所が入力可能箇所です。

基本情報…通常時の仕入価格、販売価格、平均販売個数を入力することが出来ます。

変更後…値下げ、値上げをする予定の販売価格を入力できます。また、価格変更に伴い

仕入価格が変動する場合は、変更後の仕入価格を入力することが出来ます。

※値下げ・値上げ後の販売価格はグラフをクリックすることでも自動反映されます。

その他の部分は、グラフ上をクリックすることで自動計算されます。





※平均販売個数について

例えばセール等で値下げを「一週間」行う場合、通常価格時に「一週間」で平均何個販売しているか、を入力します。

■グラフ画面について

グラフは4種類の色で分けられています。

それぞれの意味は以下の通りとなります。

	…売上金額・粗利益が今までより高い領域
	…売上金額は今までより低いが、粗利益は今までより高い領域
	…売上金額は今までより高いが、粗利益は今までより低い領域
	…売上金額・粗利益が今までより低い領域

使用例 1 値下げ

仕入価格 5,000 円

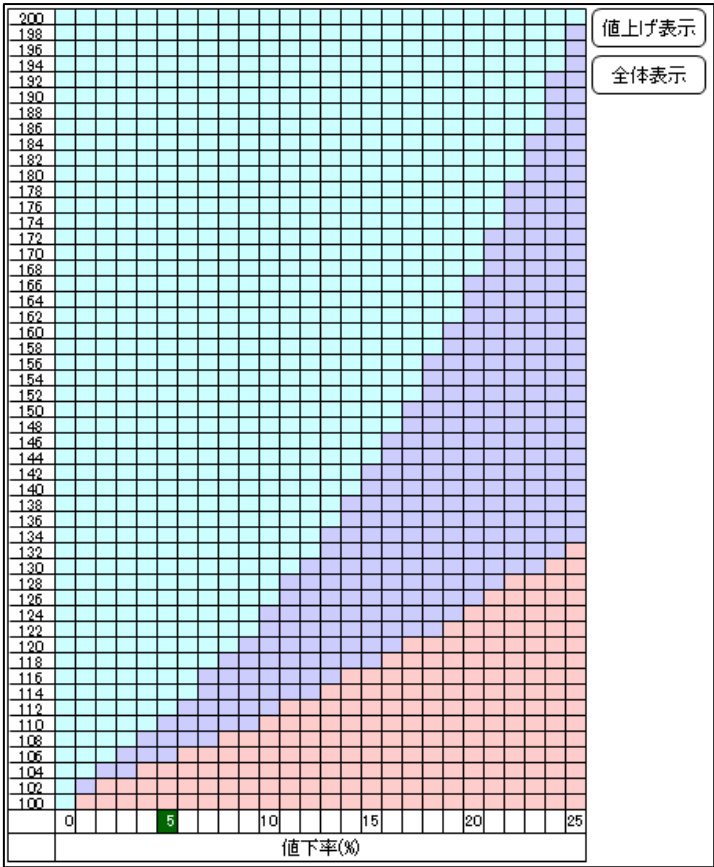
販売価格 10,000 円

一週間の平均販売価格 100 個

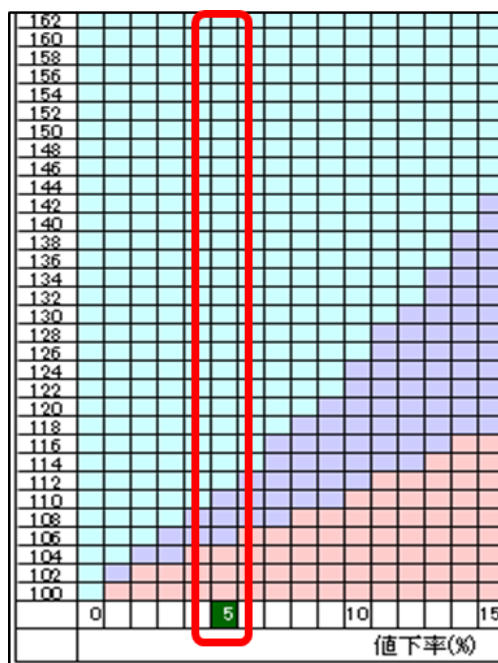
この商品を 9,500 円に値下げ(5%OFF)して一週間販売する場合

値下げ				
	基本情報	変更後	差分	差分(%)
仕入価格	5,000			
販売価格	10,000	9,500	-500	-5%
粗利益額	5,000	4500	-500	-10%
粗利益率	50%	47.37%		
平均販売個数	100			
売上金額	1,000,000			
粗利益額合計	500,000			

このように入力すると、以下のようなグラフが表示されます。



「値下率(%)」の「5」の部分が緑でハイライトされるので、その上を見て
「何個販売すれば今までと同じ粗利益を得られるか」を判断します。



・販売個数が 104 個以下の場合

売上金額・粗利益額共に通常時の一週間より低い状態です。

・販売個数が 106～110 個の場合

売上金額は通常時の一週間より高いですが、粗利益額は通常時の一週間より低い状態です。

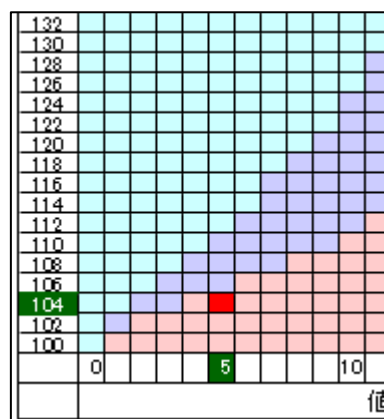
・販売個数が 112 個以上の場合

売上金額・粗利益額共に通常時の一週間より高い状態です。

これにより、一週間の販売個数が 112 個以上の時、今までと同じ粗利益を得ることができる、ということが判断できます。

また、グラフの中をクリックすることで、具体的な数字が表示されます。

・値下率「5」販売個数「104」の部分をクリックした時



	基本情報	変更後	差分	差分(%)
仕入価格	5,000			
販売価格	10,000	9,500	-500	-5%
粗利益額	5,000	4,500	-500	-10%
粗利益率	50%	47.37%		
平均販売個数	100	104	+4	+4%
売上金額	1,000,000	988,000	-12,000	-1.2%
粗利益額合計	500,000	468,000	-32,000	-6.4%

使用例 2 値上げ

仕入価格 7,500 円

販売価格 10,000 円

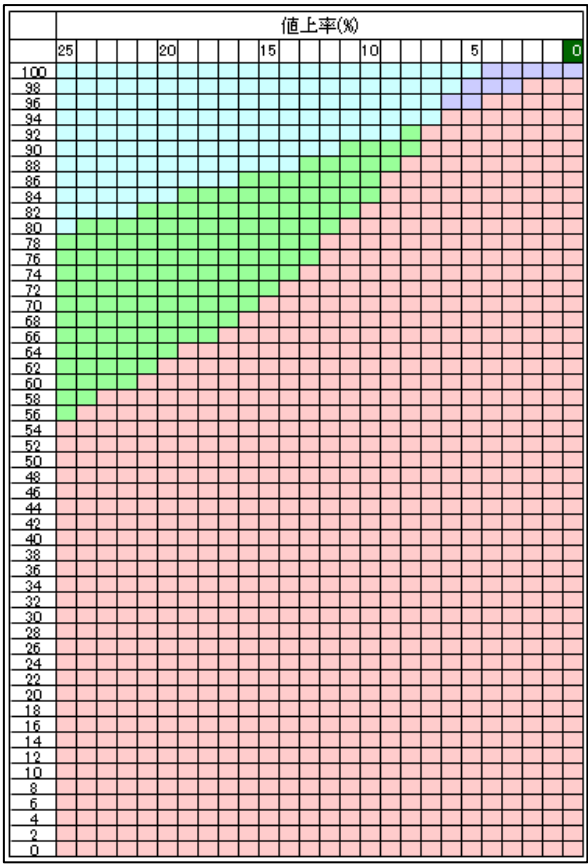
この商品の仕入価格が 8,000 円に変更になった場合。

「値上げ表示」のボタンをクリックして、基本情報を入力します。

平均販売個数は「100」と入力しておくと、分かりやすくなります。

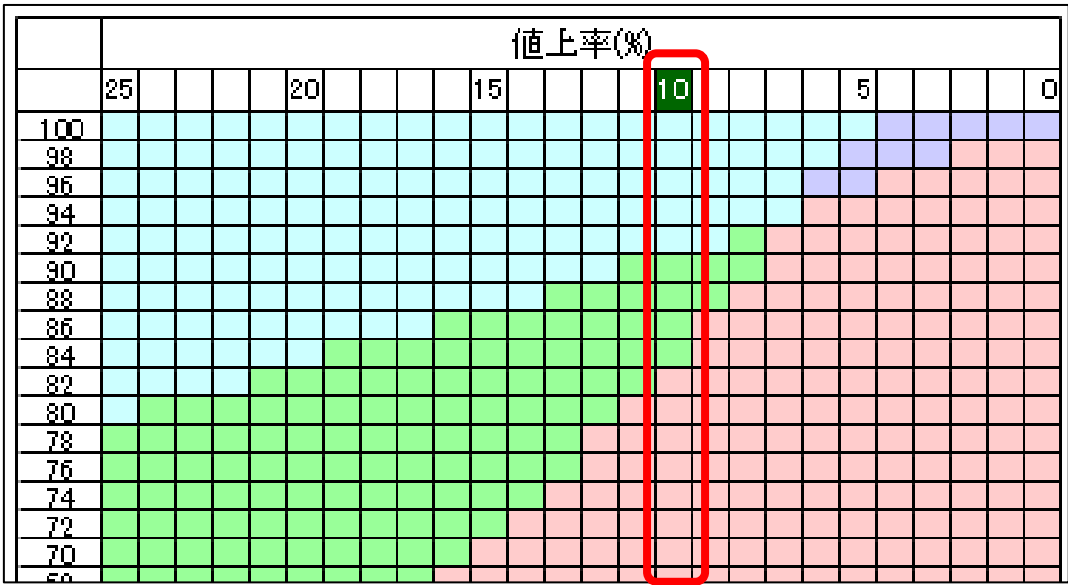
値上げ				
	基本情報	変更後	差分	差分(%)
仕入価格	7,500	8,000	+500	+6.67%
販売価格	10,000			
粗利益額	2,500	2000	-500	-20%
粗利益率	25%	20%		
平均販売個数	100			
売上金額	1,000,000			
粗利益額合計	250,000			

以下のようにグラフが表示されます。



この商品を 10%値上げ(11,000 円)とする場合

値上げ				
	基本情報	変更後	差分	差分(%)
仕入価格	7,500	8,000	+500	+6.67%
販売価格	10,000	11,000	+1,000	+10%
粗利益額	2,500	3,000	+500	+20%
粗利益率	25%	27.27%		
平均販売個数	100			
売上金額	1,000,000			
粗利益額合計	250,000			



- ・販売個数が以前の 92%以上の場合
売上金額・粗利益額共に以前より高い状態です。
- ・販売個数が以前の 84%～90%の場合
売上金額は以前より低いですが、粗利益額は以前より高い状態です。
- ・販売個数が以前の 82%以下の場合
売上金額・粗利益額共に以前より低い状態です。

これにより、販売個数をマイナス 16%までに抑えることができれば、以前と同等の粗利益額を得ることができる、と判断できます。